

かみとしかず 上利員町散策マップ

上利員町は南北に流れる浅川沿いにあり県道を挟んで西は主に水田、東にはかつてはタバコ栽培、現在は、常陸秋そばの畠が広がります。両側には低山の稜線が画するなだらかな山並みの中に、四季折々の美しさを呈するおもむきのある素晴らしい地域です。上利員の歴史は古く、縄文中期の土器・石器類が数多く出土されています。中世の時代には佐竹氏との関わりが随所に見られ、遺跡や文献が存在します。豊かな上利員町の自然とお宝をお楽しみください。



カジカの石像